【 障害等部門 】

今年度、障害等部門では、「地域とのつながり」をキーワードに、各事業所がそれぞれの良さを活かした地域との取り組みを実践していくことを目標としております。
地域とのつながりをより良いものへとしていくことで、障害のある方一人ひとりが望む地域生活の実現に少しでも近づければと考えております。

≪摂津交流センターバクの家≫

・地域の方との繋がりを大事に、余暇活動や身体を動かす活動
（エアロビ、ラジオ体操、よさこいソーラン節）の充実をはかる。

≪ハッピーワールド≫

・地域の行事等に積極的に参加する。
・野外での余暇活動を充実する

≪バクのパン屋さん・バクかふぇ≫

・チームで「考え」「取り組み」「振り返る」事業所づくりを進めます。
・「利用者よし」「地域よし」「職員よし」のパン屋を目指します。
・「利用者ファースト」のカフェを目指します。

≪光摂ホーム≫

・各ホーム修繕、改修などを行いより良い環境を作っていきます。
・長く運営が継続できるような職員体制づくりを進めます。

≪摂津障害者生活支援センター　はぁねす≫

・システムの活用や計画的なスケジュール立て等により業務の効率化をはかる。
・法人内の居住支援法人での役割を果たし、地域交流室と協働で地域との繋がりを密にして社会資源の開発を目指す。
・2024年度の事業所移転がスムーズに行えるように、資料整理等の準備と利用者や関係機関等への周知を計画的に行う。
・2024年度の移転に向け、2023年度は地固めの年とする。
計画相談支援の件数は現状維持を基本とし、委託相談を含む個々のケースについてより丁寧な関わりと質の向上を目指す。
また、当事者活動の充実に向けた検討と準備を行う。

≪地域交流室≫

・『陽だまり』の充実に向けて、積極的に協力していく。
・複合福祉施設の活用方法を地域の諸団体と一緒に考えていく。

≪居住支援法人≫

・パンフレット等を作成して地域の人に知ってもらう。
・居住支援協議会等に積極的に参画して、支援の質の向上に取り組む。

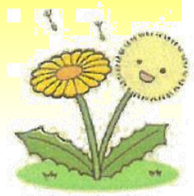
【 高齢等部門 】

4月から光摂会の高齢の部になりました「たんぽぽ」です。よろしくお願いいたします。
長く準備してきた中、いよいよ光摂会の一員としてスタートをきりました。私たちたんぽぽ職員一同、気を引き締めながらも心躍らせて、皆さんとの新しい繋がりを大切にしていきたいと思っています。これから先「たんぽぽ」も一緒になって良かったと思ってもらえる様、又、自分たちも思える様に頑張ります。(^O^)／

井上　桂子

≪ ケアプランセンターたんぽぽ ≫

・地域の皆さんから信頼できる事業所になる。
事業所職員の質の向上を図ります。そのために
①事業所内外の研修に積極的に参加します。
「法定研修」「介護支援専門員更新研修」「主任介護支援専門員更新研修」「摂津市研修」
「摂津市地域包括支援センター研修等」積極的に受講する。
②1年間の学習計画（事業所・個人）
③事業所内におけるケース検討や情報共有の会議（週1回）
④自己点検の実施、評価の実施（6月）
⑤災害時における緊急連絡先の作成
⑥医療関係者や他事業所との密な関係を構築する。



≪ケアセンターたんぽぽ≫

・利用者に寄り添い、より良い支援を続けられるように、
人材の育成に力を入れ、研修を充実させる。
・職員の意見を取り入れ、働きやすい環境を作る。
・サービス提供責任者の作業の見直しをし、効率化を進める。

≪デイサービスたんぽぽ≫

・利用者稼働率100％を目標とする。
・専門的な知識と技術の向上、
児童、障がい、福祉の研修を計画的に行う。

【 保育部門 】

4月から法人の保育部門として、わかば保育園を開設しました。わかば保育園の前身は共同保育所です。
今から約６０年前、子どもが生まれても働き続けたいと、お母さんたちの手で創られたのが始まりです。ハッピーワールドさんの前身がハッピー共同作業所だったのと似ています。わかば共同保育所が、正雀１丁目で運営していたころは、ハッピーさんとはご近所さんでした。
共同保育所が、2010年に、特定非営利活動法人を取得した時、“共同保育所”を法人名に残しましたが、光摂会の一員となり、“共同”の名は消えてしまい、寂しい思いもあります。しかし、私たちが創ってきた保育は、保護者や地域や保育者の共同で生まれました。その根っこのところは、これからも変わることはありません。今年度は建物もそのままで、大きな変化はありませんが、新しい建物の建設も始まります。障がい部門高齢部門と一緒になることで広い視野で保育を見つめ直し、やりたいことがフツフツと湧いています。
とは言え、まずは１歩ずつ、今年度は１歳児から４歳児までの４クラスで運営します。就学を見通しながら、今を生きる子どもたちの育ちを保障し、子育て支援をも行ってまいります。

わかば保育園　園長　川口弘美

≪わかば保育園≫

令和6年４月移転を見通し、今年度は1歳児、2歳児、3歳児、4歳児の4クラスで運営する。
運営法人が変わりますが、施設も職員も変わらないので保育方針は今まで通り行います。
・子どもが生まれ育つことを慈しみ、様々な立場や世代を超えて手をつなぎ、共に支え生きていく姿を伝え残していく場となるよう、子どもも大人も、障がいのある人お年寄りも、一つに集まることで、互いを理解し合い、子どもや保護者の思いやりの心を育てます。
・子ども一人ひとりの心に寄り添って保育します。
・食べることは生きること。心と体の発育を保障します。